



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイパー

コード番号 3054 URL http://www.hyperpc.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 宏一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 江守 裕樹 TEL 03-6855-8180

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 平成27年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	9,930	△22.7	283	△43.0	279	△43.1	178	△40.6
26年12月期第2四半期	12,842	29.7	497	346.5	492	365.8	300	445.2

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 178百万円 (△40.8%) 26年12月期第2四半期 301百万円 (459.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	85.47	82.25
26年12月期第2四半期	145.57	140.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	5,853	2,298	38.6	1,082.94
26年12月期	5,905	2,142	35.9	1,016.32

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 2,259百万円 26年12月期 2,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	13.50	—	18.50	32.00
27年12月期	—	16.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△4.7	400	△33.7	390	△34.4	250	△30.8	119.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期 2 Q	2,086,800株	26年12月期	2,083,800株
② 期末自己株式数	27年12月期 2 Q	19株	26年12月期	19株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期 2 Q	2,083,980株	26年12月期 2 Q	2,060,841株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、輸出・生産が一時的に弱含んでいるものの、設備投資や雇用者所得は回復基調を維持して推移いたしました。

当社グループが属するコンピュータ販売業界におきましては、Windows XPのサポート終了に伴う切り替え需要の反動で、国内パソコンの出荷台数は大幅に減少いたしました。

このような状況の下、当社グループは強みである在庫戦略を推進し、価格優位性を活かした在庫商品の販売に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,930,795千円（前年同四半期比22.7%減）、経常利益は279,861千円（前年同四半期比43.1%減）、四半期純利益は178,113千円（前年同四半期比40.6%減）となりました。

① 情報機器販売事業

Windows XPのサポート終了に伴う切り替え需要の反動により、法人向けコンピュータ市場においては、パソコンの出荷台数が減少する状況が見られました。当社グループは独自の在庫販売戦略に注力するなど、利益の確保に努めてまいりました。その結果、売上高は7,110,100千円（前年同四半期比30.5%減）、営業利益は263,934千円（前年同四半期比45.1%減）となりました。

② アスクルエージェント事業

既存取引先の稼働促進や新規取引の拡大が順調に推移し、売上高は2,820,694千円（前年同四半期比7.9%増）、営業利益19,740千円（前年同四半期比15.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、5,552,950千円（前連結会計年度末は5,556,314千円）となり、3,364千円減少いたしました。現金及び預金が減少したことが大きな要因であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、300,390千円（前連結会計年度末は349,146千円）となり、48,755千円減少いたしました。無形固定資産が減少したことが大きな要因であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、2,883,730千円（前連結会計年度末は3,015,333千円）となり、131,603千円減少いたしました。買掛金が減少したことが大きな要因であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、671,455千円（前連結会計年度末は747,317千円）となり、75,862千円減少いたしました。長期借入金が増加したことが大きな要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ155,345千円増加し、2,298,154千円となりました。自己資本比率は35.9%から38.6%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月21日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想から、通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,086,451	1,903,498
受取手形及び売掛金	2,496,324	2,544,842
電子記録債権	181,555	226,878
商品	727,635	809,705
その他	69,592	73,467
貸倒引当金	△5,245	△5,442
流動資産合計	5,556,314	5,552,950
固定資産		
有形固定資産	45,084	45,829
無形固定資産	184,836	131,896
投資その他の資産		
投資有価証券	23,884	24,121
その他	167,070	170,127
貸倒引当金	△71,729	△71,584
投資その他の資産合計	119,225	122,664
固定資産合計	349,146	300,390
資産合計	5,905,460	5,853,340
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,109,195	1,891,147
短期借入金	-	200,000
1年内返済予定の長期借入金	457,608	499,082
未払法人税等	171,940	109,102
賞与引当金	38,510	54,972
その他	238,079	129,426
流動負債合計	3,015,333	2,883,730
固定負債		
長期借入金	731,003	655,011
その他	16,314	16,444
固定負債合計	747,317	671,455
負債合計	3,762,651	3,555,186

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	278,628	279,780
資本剰余金	251,677	252,826
利益剰余金	1,585,675	1,725,238
自己株式	△20	△20
株主資本合計	2,115,960	2,257,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	2,028
その他の包括利益累計額合計	1,836	2,028
新株予約権	25,011	38,300
純資産合計	2,142,808	2,298,154
負債純資産合計	5,905,460	5,853,340

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年6月30日）
売上高	12,842,060	9,930,795
売上原価	11,225,956	8,501,788
売上総利益	1,616,103	1,429,006
販売費及び一般管理費	1,118,408	1,145,331
営業利益	497,695	283,675
営業外収益		
受取利息	356	445
受取配当金	451	409
広告料収入	800	1,500
その他	1,058	1,780
営業外収益合計	2,666	4,135
営業外費用		
支払利息	6,438	5,624
支払手数料	1,680	2,300
その他	47	24
営業外費用合計	8,166	7,948
経常利益	492,195	279,861
税金等調整前四半期純利益	492,195	279,861
法人税、住民税及び事業税	204,979	104,777
法人税等調整額	△12,785	△3,029
法人税等合計	192,193	101,747
少数株主損益調整前四半期純利益	300,001	178,113
四半期純利益	300,001	178,113

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	300,001	178,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,210	192
その他の包括利益合計	1,210	192
四半期包括利益	301,211	178,305
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	301,211	178,305

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	492,195	279,861
減価償却費	54,321	54,206
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,290	1,295
賞与引当金の増減額（△は減少）	10,742	16,461
受取利息及び受取配当金	△807	△854
支払利息	6,438	5,624
株式報酬費用	7,039	13,288
売上債権の増減額（△は増加）	△106,780	△94,939
たな卸資産の増減額（△は増加）	412,836	△81,992
仕入債務の増減額（△は減少）	△966,147	△218,047
未払消費税等の増減額（△は減少）	84,832	△108,656
その他	△20,980	△6,073
小計	△25,019	△139,827
利息及び配当金の受取額	620	640
利息の支払額	△6,429	△5,517
法人税等の支払額	△102,599	△167,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	△133,427	△311,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,816	—
無形固定資産の取得による支出	△4,317	△474
投資有価証券の取得による支出	△10,043	△92
その他	205	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,973	△485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	450,000	200,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△242,299	△134,518
ストックオプションの行使による収入	22,549	2,301
配当金の支払額	△23,374	△38,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	206,876	129,465
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	48,475	△182,953
現金及び現金同等物の期首残高	1,445,884	2,086,451
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,494,360	1,903,498

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	10,226,792	2,615,267	12,842,060	12,842,060	—	12,842,060
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,226,792	2,615,267	12,842,060	12,842,060	—	12,842,060
セグメント利益	480,647	17,047	497,695	497,695	—	497,695

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	7,110,100	2,820,694	9,930,795	9,930,795	—	9,930,795
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,110,100	2,820,694	9,930,795	9,930,795	—	9,930,795
セグメント利益	263,934	19,740	283,675	283,675	—	283,675

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。